

令和元年度 大分市社会福祉協議会事業報告書

令和元年度中に本会が実施した事業は、次のとおりです。

総務課

総務課は、本会の会務や人事、予算管理を行うとともに、会員制度の充実強化や役職員の研修等の推進、指定管理者として施設の効果的な管理運営等に努めました。

1 会務

(1) 評議員会

月 日	会 場	議 題
令和元年6月21日(金) 9:30~11:00	J:COMホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度事業報告について・平成30年度収支決算について・理事の選任について・監事の選任について
令和2年3月31日(火) 10:30~11:05	J:COMホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度事業計画について・令和2年度資金収支予算について・理事の選任について

(2) 理事会

月 日	会 場	議 題
令和元年6月6日(木) 14:00~15:20	J:COMホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度事業報告について・平成30年度収支決算について・理事候補者の選任について・監事候補者の選任について・令和元年度第1回評議員会の招集について・平成30年度資金収支補正予算について・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について・大分市障がい者相談支援センターさざんか(特定相談支援事業)運営規程等の一部改正について(平成31年4月1日施行)

月 日	会 場	議 題
		<ul style="list-style-type: none"> ・大分市障がい者相談支援センターさざんか（特定相談支援事業）運営規程等の一部改正について（令和元年5月1日施行）
令和元年6月21日（金） 11：30～12：00	J:COM ホルトホール大分3階 302 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・会長の選定について ・副会長の選定について ・常務理事の選定について
令和元年12月17日（火） 10：00～10：50	J:COM ホルトホール大分3階 福祉 関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・大分市障がい者相談支援センターさざんか（特定相談支援事業）運営規程等の一部改正について ・評議員候補者の推薦について ・相談支援事業所さざんか駅南運営規程の一部改正について ・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について
令和2年3月19日（木） 10：00～11：00	J:COM ホルトホール大分3階 福祉 関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画について ・令和2年度資金収支予算について ・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について ・大分市ボランティアセンター設置規程の一部改正について ・自立生活支援有料ホームヘルプサービス事業運営規程の一部改正について ・令和元年度第2回評議員会の招集について ・音楽福祉支援センター運営規程の一部改正について ・大分市障がい者相談支援センターさざんか（特定相談支援事業）運営規程等の一部改正について
令和2年3月30日（月）	みなし決議	<ul style="list-style-type: none"> ・理事候補者の選任について

(3) 三役会

月 日	会 場	議 題
令和元年5月29日(水) 10:00~11:50	J:COM ホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告について ・平成30年度収支決算について ・理事候補者の選任について ・監事候補者の選任について ・令和元年度第1回評議員会の招集について ・平成30年度資金収支補正予算について ・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について ・大分市障がい者相談支援センターさざんか(特定相談支援事業)運営規程等の一部改正について(平成31年4月1日施行) ・大分市障がい者相談支援センターさざんか(特定相談支援事業)運営規程等の一部改正について(令和元年5月1日施行)
令和2年3月4日(水) 11:30~12:15	J:COM ホルトホール大分4階 ボランティアルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画について ・令和2年度資金収支予算について ・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について ・大分市ボランティアセンター設置規程の一部改正について ・自立生活支援有料ホームヘルプサービス事業運営規程の一部改正について ・令和元年度第2回評議員会の招集について ・音楽福祉支援センター運営規程の一部改正について ・大分市障がい者相談支援センターさざんか(特定相談支援事業)運営規程等の一部改正について

(4) 評議員選任・解任委員会

月 日	会 場	議 題
令和元年 12 月 17 日 (火) 11 : 10 ~ 11 : 20	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	・ 評議員の選任について

(5) 監 査

月 日	会 場	議 題
令和元年 5 月 21 日 (火) 14 : 00 ~ 16 : 30	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	・ 平成 30 年度事業報告について ・ 平成 30 年度収支決算について

2 会員制度の充実強化

会員規程に基づき、広く市民を対象に会員の拡充強化を図りました。

- 会費収入総額 19,165,920 円 (30 年度 19,461,120 円)
 - ・ 一般会員 138,666 口 16,639,920 円 (30 年度 16,812,120 円)
 - ・ 賛助会員 1,746 口 1,746,000 円 (30 年度 1,784,000 円)
(本会役職員、行政関係職員、自治委員、民生児童委員、福祉関係団体役員などの個人会員)
 - ・ 特別会費 156 口 780,000 円 (30 年度 865,000 円)
(福祉・医療・保健団体、福祉施設、会社、事業所などの団体会員)

【一般会員地区別累計表】

(単位：口、円)

地 区 名	R1 年度		H30 年度	
	口数	金額	口数	金額
大分地区	67,803	8,136,260	69,531	8,343,740
鶴崎地区	22,016	2,641,920	21,563	2,587,560
大在地区	7,034	844,180	7,256	870,680
坂ノ市地区	5,115	613,800	5,037	604,440
大南地区	7,318	878,160	7,633	915,930
植田地区	24,552	2,946,240	24,139	2,896,730
佐賀関地区	3,542	425,040	3,615	433,800
野津原地区	1,286	154,320	1,327	159,240
合 計	138,666	16,639,920	140,101	16,812,120

3 寄託・寄附金品

市民の方々から福祉事業のために寄附された香典返し、篤志などの金品は以下のとおりです。

【令和元年度寄託・寄附金】

(単位：件、円)

区分	5千円以下	5千円超 1万円以下	1万円超 2万円以下	2万円超 5万円以下	5万円超 10万円以下	10万円超 20万円以下	20万円超	R1 計	H30 計
香典 返し	90件 390,000円	333件 3,330,000円	115件 2,280,000円	120件 4,190,000円	10件 980,000円	2件 400,000円	0件 0円	670件 11,570,000円	629件 10,254,185円
篤 志	4件 14,984円	12件 119,766円	10件 187,871円	6件 260,000円	2件 200,000円	1件 200,000円	0件 0円	35件 982,621円	39件 1,705,028円
物 品	0件 0円	1件 10,000円	0件 0円	6件 192,000円	2件 132,000円	0件 0円	0件 0円	9件 334,000円	4件 201,000円
R1	94件 404,984円	346件 3,459,766円	125件 2,467,871円	132件 4,642,000円	14件 1,312,000円	3件 600,000円	0件 0円	714件 12,886,621円	672件 12,160,213円
H30	103件 446,131円	313件 3,122,800円	123件 2,451,185円	117件 4,237,600円	12件 1,104,000円	3件 550,000円	1件 248,497円	672件 12,160,213円	

4 校(地)区社会福祉協議会、各種団体等への補助金等の交付

No	補助金等名称	交付団体名称	交付金額(円)	
			R1年度	H30年度
1	校(地)区社協活動費交付金(前期分)	校(地)区社会福祉協議会	17,028,000	16,928,000
2	校(地)区社協活動費交付金(後期分)	〃	4,318,000	4,322,000
3	校(地)区社協福祉活動費交付金	〃	8,319,960	8,406,060
4	地区社協福祉活動費助成金	地区社会福祉協議会	3,527,383	3,465,300
5	高齢者生きがい対策事業補助金	校(地)区社会福祉協議会	1,170,000	1,200,000
6	小地域福祉ネットワーク事業交付金	〃	4,020,000	4,090,000
7	生活支援体制整備事業モデル校区活動費交付金	〃	1,378,169	1,859,500
8	地域ふれあいサロン事業補助金	高齢者サロン	17,776,433	18,403,000
9	ふれあい・いきいきサロン事業補助金	子育てサロン	566,900	528,000
10	一般ボランティア活動団体補助金	一般ボランティア団体	645,500	671,750
11	大分市ボランティア連絡協議会運営補助金	大分市ボランティア連絡協議会	200,000	200,000
12	大分市社会福祉協議会老人部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人部会(大分市老人クラブ連合会)	1,000,000	1,000,000
13	大分市社会福祉協議会母子福祉部会運営補助金	大分市社会福祉協議会母子福祉部会(大分市母子寡婦福祉会)	218,000	218,000
14	大分市社会福祉協議会保育部会運営補助金	大分市社会福祉協議会保育部会	390,000	390,000
15	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会運営補助金	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会(大分市身体障害者福祉協議会連合会)	205,000	205,000
16	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会	140,000	140,000
17	大分市社会福祉協議会施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会施設部会	140,000	140,000
18	大分市青少年健全育成連絡協議会運営補助金	大分市青少年健全育成連絡協議会	685,000	685,000
19	大分市子ども会育成連絡協議会運営補助金	大分市子ども会育成連絡協議会	100,000	100,000
20	大分市手をつなぐ育成会運営補助金	大分市手をつなぐ育成会	95,000	95,000
21	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会運営補助金	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会(大分市民生委員児童委員協議会)	950,000	950,000
22	大分市民生委員児童委員生活福祉資金貸付業務助成金	大分市民生委員児童委員協議会	2,071,224	2,057,292
23	大分市身体障害者グランドゴルフ大会開催補助金	大分市身体障害者福祉協議会連合会	45,000	45,000
24	視覚障害者ウォーキング大会補助金	大分市視覚障害者協会	45,000	45,000
25	「社会を明るくする運動」開催補助金	大分保護区保護司会	72,000	72,000
26	大分市婦連大会開催補助金	大分市地域婦人団体連合会	72,000	72,000
合 計			65,178,569	66,287,902

5 指定管理者制度による施設管理

大分市の施設である大分市生き生きプラザ潮騒、大分市多世代交流プラザについて、指定管理者として適切な運営に努めました。

(1) 大分市生き生きプラザ潮騒

事業名	事業計画・目標	事業実績
サロン指導者ゲーム講習会事業	小地域でのサロン活動関係者を招き、指導者としての心得やサロンで行う各種ゲームの質の向上を目指すため講習会を開催する。 参加者に、実際に各種ゲームを体験してもらうことで、運営のマナー化の防止と魅力づくりに役立てることを目的とする。	・佐賀県地域のサロン運営関係者向けに講師を招聘し、各種ゲームについて指導を受けていただいた。 6/20(木) 講師2名、参加者20名 スタッフ2名 計24名 8/29(木) 講師2名、参加者15名 スタッフ2名 計19名 2回分参加者総数43名
中学生の高齢者疑似体験・ボランティア交流会事業	中学生を対象に、高齢者疑似体験を実施し、高齢者及び障がい者への理解を深めてもらうとともに、潮騒利用者との交流会を開き、次代を担う地域福祉ボランティアを育成することを目的とする。	・佐賀県の中学生を対象に、高齢者疑似体験や七夕短冊づくりをとおして高齢者とのふれあいを行った。 7/4(木) 中学生等5名、引率1名 高齢者5名、講師1名 スタッフ2名 参加人数 計14名
地域住民交流活性化事業	佐賀県地域の各サロン対抗による「スカットボール大会」を実施し、地域住民の交流と高齢者の健康維持及び生きがい対策の推進を目的とする。	・参加チームによるトーナメント戦の大会を年間6回行った。 各サロン対抗ということで、試合にも熱が入り、決勝まで大いに盛り上がるなど、毎回楽しい大会となった。 5/16(木)、7/18(木)、9/19(木)、 11/14(木)、1/16(木)に定期大会を開催。 3/12(木)に個人チャンピオン大会を予定していたが、コロナウイルス感染防止のため中止した。 参加チーム延べ48 参加総人数259名
ふれあい作品発表交流会事業	高齢者と園児等を対象として、趣味の手づくり作品の発表の場を提供することにより、作品出品者と一般来場者や園児等の交流を促進するとともに、高齢者等が趣味をとおして、生きがいづくりを図ることを目的とする。	・高齢者と園児の趣味の作品展示発表会を行った。開催期間中に高齢者と園児との交流会を予定していたが、当日の強風と豪雨により園児が来所できず、やむを得ず中止した。 12/2(月)～12/7(土)まで開催 (高齢者作品出品者21名) (園児出品者30名) 来場者29名

事業名	事業計画・目標	事業実績
よっといで・遊びの学校事業 施設の貸出・利用事業	小学生を対象に、高齢者の方々のボランティア活動の助成を得てイベントを開催し、世代間交流と児童の健全育成を図ることを目的とする。 (佐賀県公民館と共催) 高齢者の健康の増進と自主的な活動の促進を目指すとともに施設の利用拡大を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県の小学生を対象に、大分の代表民話「吉四六ばなし」の講演会を開催し、民話をとおして、小学生と高齢者の世代間交流を図ることができた。 11/6(水)開催 <ul style="list-style-type: none"> 講師 1名 参加小学生 23名 公民館・ボランティア 10名 スタッフ 2名 <p style="text-align: right;">参加者計 36名</p>
子育てサロン 「関キッズ」交流事業	未就学児童の社会性育成、保護者の育児負担軽減、潮騒利用者との交流を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援等を目的とした事業であり、少子化や過疎化の進行のため、高齢者と幼児との交流は難しくなるなか、交流会により、高齢者や幼児、保護者ともに楽しい時間を過ごすことができた。 2/17(月)開催 <ul style="list-style-type: none"> 保護者 7名 幼児 10名 キッズスタッフ 6名 高齢者 10名 読み聞かせ講師 1名 <p style="text-align: right;">参加者計 34名</p>
その他の通常活動	潮騒ホール、入浴施設を開放し高齢者の引き籠もりを防ぎ、社会参加を促すことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上で、かつ、歌声や切り絵などのグループに加入する市民を対象に入浴施設及びホールの設備等の利用並びに貸出を行い、高齢者の生きがい対策等、健康づくりの支援を行った。 ・H22年12月、佐賀県地区の民間浴場が閉鎖したことに伴い、自宅に風呂場のない高齢者を対象に、H23年1月から潮騒の浴場の利用提供を行っている。 <p style="text-align: right;"> 高齡者利用者数 1,861人 浴場利用者数 2,206人 事業利用者数 409人 会議利用 14人 総計 4,490人 </p>

【令和元年度 大分市生き生きプラザ潮騒利用状況】

(単位：団体、人)

月	高齢者利用							潮騒事業利用		会議等		浴場利用者	合計
	渚の会	健康クラブ	カモメの会	花の会	椿会	その他	小計	利用団体	利用人員	利用団体	利用人員		
4月	30	46	41	36	43	0	196	0	0	0	0	233	429
5月	12	37	34	36	38	0	157	1	56	0	0	193	406
6月	33	46	32	37	36	0	184	1	24	1	14	199	421
7月	35	45	37	30	35	0	182	2	63	0	0	213	458
8月	28	18	0	32	48	0	126	1	19	0	0	158	303
9月	19	36	11	33	23	0	122	1	47	0	0	164	333
10月	16	35	32	39	28	0	150	0	0	0	0	177	327
11月	24	30	21	33	40	0	148	2	84	0	0	184	416
12月	31	34	29	36	30	0	160	1	29	0	0	192	381
1月	23	43	28	32	30	0	156	1	53	0	0	172	381
2月	25	30	31	37	36	0	159	1	34	0	0	177	370
3月	27	25	25	25	19	0	121	0	0	0	0	144	265
R1	303	425	321	406	406	0	1,861	11	409	1	14	2,206	4,490
H30	331	487	387	443	488	18	2,154	10	385	1	14	2,577	5,130

(2) 大分市多世代交流プラザ

事業名	事業計画・目標	事業実績
親子クッキング教室	大分市民で未就学児（4歳以上）のいる家庭を対象に、親子で調理等を楽しんでもらうことで、参加者の健康増進や食育の推進、日常生活での調理実践の促進、参加者同士の交流を図ることを目的とする。	・野津原地区食生活推進協議会・野津原公民館の協力を得て、未就学児童と親を対象に親子クッキング教室を開催した。 10/26（土）11組（22人）参加 講師5名 11/30（土）9組（18人）参加 講師5名 12/21（土）11組（22人）参加 講師5名
野津原っ子まつり	未就学児とその家族を対象に、各遊びのブース等にて親子で楽しく触れ合い、交流を図ってもらうことを目的とする。	・野津原地区社会福祉協議会の主催で実施するまつりに共催して参加した。 開催日時 11/10（日） 対象者…大分市内に在住する人 参加人数 165名
スカットボール大会	地域で活動している各サロン間におけるふれあい交流を目的とする。	・スカットボール大会を年4回実施した。 第1回 7/6（土）12サロン25チーム 第2回 9/7（土）11サロン25チーム 第3回 12/7（土）12サロン23チーム 第4回 2/1（土）12サロン25チーム 総参加者数 552名

事業名	事業計画・目標	事業実績
ほっとアロマ教室	認知症やインフルエンザ予防、ハンドトリートメント等のオリジナルのアロマを作り体験することで、心と体をリフレッシュし、健康促進を図ること及び受講生間のふれあい交流を目的とする。	<水曜開催> 9/11(水) 参加者 16名 10/9(水) 参加者 14名 11/13(水) 参加者 9名 <土曜開催> 9/14(土) 参加者 7名 10/12(土) 参加者 8名 11/9(土) 参加者 8名 総参加者数 62名
世代間交流健康づくり	学生等の専門職と連携して、講座の開催や世代間交流を行うことにより高齢者等の健康づくりを目的とする。	第1回 7/6(土) 79名 第2回 9/7(土) 98名 第3回 12/7(土) 89名 第4回 2/1(土) 92名 ・大分県立看護科学大学先生及び学生

【令和元年度 大分市多世代交流プラザ利用状況】

(単位：団体、人)

月	各教室		各同好会		高齢者団体		社協関係講座	会議等研修会	ボランティア団体	校(地)区社協来所者数	行政保健所	他来所者数	合計
	団体数	参加者数	団体数	参加者数	団体数	参加者数							
4月	25	203	6	37	0	0	0	122	56	5	0	143	566
5月	24	221	6	48	0	0	81	165	53	19	0	139	726
6月	27	279	6	36	0	0	65	73	88	25	0	137	703
7月	27	263	5	32	0	0	313	53	88	20	0	152	921
8月	16	162	6	37	0	0	53	117	58	18	0	143	588
9月	23	239	6	32	0	0	318	69	65	21	4	155	903
10月	24	229	6	36	0	0	56	72	100	22	0	162	677
11月	21	197	5	31	0	0	280	131	74	24	0	156	893
12月	23	209	5	29	2	51	316	76	41	24	0	129	875
1月	21	188	5	29	0	0	49	115	54	23	0	166	624
2月	23	214	6	35	0	0	249	111	49	20	0	119	797
3月	3	22	2	11	0	0	0	60	0	16	0	90	199
R1	257	2,426	64	393	2	51	1,780	1,164	726	237	4	1,691	8,472
H30	219	2,346	62	373	0	0	1,734	941	901	166	17	1,623	8,101

6 福祉サービス等改善向上委員会の開催

社会福祉法第 82 条の規定により、社会福祉事業の経営者は、常にその提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされております。

令和元年度は、本委員会を 1 回開催しました。

開催日	報告件数	内容
令和元年 10 月 24 日（木）	3 件	・ 公用車両の交通マナーについて ・ 障がい者相談支援事業における利用者情報の取り扱いについて ・ デイサービスセンター送迎車両の駐車場所について

7 研修活動の推進

【外部研修会への参加状況】

令和元年 5 月 21、22 日	災害時の連携を考える全国フォーラム
令和元年 6 月 11、12 日	地域包括支援センター職員基礎研修
令和元年 8 月 20 日	認知症地域支援推進員研修
令和元年 9 月 3 日	生活困窮者自立支援制度ブロック会議
令和元年 10 月 1～3 日	災害ボランティアセンター運営者研修会
令和元年 10 月 3、4 日	介護保険事業トップセミナー
令和元年 10 月 28～31 日	成年後見制度利用促進体制整備研修
令和元年 11 月 2～4 日	生活困窮者全国研究交流大会
令和元年 11 月 7、8 日	九州都市社会福祉協議会連絡会議
令和元年 11 月 15～17 日	成年後見フォーラム
令和 2 年 1 月 25～26 日	全国校区・小地域福祉活動 in さやま
令和 2 年 2 月 19 日	生活困窮者就労支援担当者セミナー
令和 2 年 2 月 21～23 日	全国ボランティアコーディネーター研修集会

【内部研修会の実施状況】

令和元年 7 月 31 日	新採用職員研修
令和元年 8 月 20、22 日	交通安全研修
令和元年 9 月 19 日	リーダー研修
令和元年 12 月 13、18 日	情報セキュリティ研修
令和 2 年 2 月 12、13 日	人権・同和問題研修

地域福祉課

地域福祉課は、第5次地域福祉活動計画推進のため、校（地）区社協が主体的に行う小地域福祉ネットワーク活動事業（以下「ふれあい活動事業」という。）や、住民相互活動のふれあいサロン活動などへの支援を行いました。また、福祉活動の担い手となるボランティアの支援と育成や災害時の支援体制の整備に努めました。併せて、新たな地域福祉の担い手の発掘・育成に関する検討等も行いました。

1 校（地）区社協活動の支援

市社協では、各校（地）区社協が取り組んでいるふれあい活動事業等を積極的に支援するとともに、地域課題に対して校（地）区社協関係者との話し合いの場作りを進め、校（地）区社協ごとの地域福祉活動計画の策定とその計画実施の支援に取り組みました。

(1) ふれあい活動事業

本事業は、校（地）区社協が実施主体となって、地域の支援を要するひとり暮らし高齢者等を対象に、小地域（概ね自治会）で住民相互の見守り活動や生活課題に対する話し合い、助け合いを行う自主的な活動を支援する事業です。この事業を推進するため、市社協は、各地域担当者による個別支援と合わせて、校（地）区社協に対する連絡会議や地域福祉推進委員への研修会を開催しました。

ア 校（地）区社協連絡会議の開催

45校（地）区社協の会長、事務局長、民児協会長、地域福祉推進委員等を対象に、市社協からの事業説明及び校（地）区社協間の情報交換等を目的として開催しました。

(ア) 令和元年度第1回校（地）区社協連絡会議

開催日時	開催場所	参加者数
令和元年5月29日（水）13：30～	J:COM ホルトホール大分3階 大会議室	136名

【内容】・第4期大分市地域福祉計画・第5次地域福祉活動計画について

- ・令和元年度大分市社会福祉協議会事業計画について
- ・校（地）区社協活動の支援
- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業
- ・新たな地域福祉の担い手の発掘・育成
- ・災害時支援活動整備事業（大分市地域防災計画の推進）
- ・生活困窮者自立相談支援事業について
- ・大分市成年後見センター事業について
- ・令和元年度校（地）区社協への補助等について
- ・意見交換

(イ) 令和元年度第2回校(地)区社協連絡会議 ※中央・東部・西部の3ブロックに分けて開催

開催日時	開催場所	参加者数
令和2年2月21日(金) 13:30～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	48名
令和2年2月27日(木) 13:30～	植田市民行政センター2階 大会議室	41名
令和2年3月5日(木) 13:30～	鶴崎市民行政センター2階 大会議室	39名

【内容】・校(地)区社協活動の支援

- ・福祉協力員(仮称)の配置・支援
- ・大分市地域ふれあいサロン事業(高齢者サロン)について
- ・災害時支援活動整備事業について
- ・事務連絡
- ・意見交換

イ 地域福祉推進委員研修会の開催

地域福祉推進委員は、校(地)区社協が主体的に取り組むふれあい活動事業において、市社協の地域担当者と連携してこの事業の推進を担う役割があることから、その育成のための研修会を開催しました。

(ア) 令和元年度第1回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
令和元年7月19日(金) 10:00～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	44名

【内容】・昨年度の振り返り

- ・地域共生社会の推進と地域福祉活動の重要性(基調講演)
- ・話し合いを実践している校区の報告
- ・意見交換

(イ) 令和元年度第2回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
令和元年12月2日(月) 14:00～	J:COM ホルトホール大分 小ホール	122名

【内容】・大分市内の校(地)区社協の活動発表

- ・中津市社会福祉協議会の活動発表

ウ 校(地)区社協における令和元年度ふれあい活動事業の実態

ここ数年間は、ふれあい対象者数は横ばいで推移していますが、ふれあい協力者が減少傾向にあります。ふれあい協力者の減少については、ふれあい協力者の定義を、「身内ではなく近隣の方」としたことや、ふれあい協力者になることの負担感等が主な要因であると考えられます。減

少傾向にあるふれあい協力者の確保に努めるとともに、新たな担い手確保の仕組みの検討が必要となっています。

令和元年度ふれあい活動集計表

(令和2年3月末現在、単位：地区、人)

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
1	金池	16	32	543	429	189	65	18
2	長浜	8	14	279	223	70	44	8
3	荷揚	8	12	184	115	89	14	6
4	中島	9	14	262	197	116	32	13
5	住吉	6	13	225	112	89	10	7
6	春日	22	29	449	367	101	18	5
7	大道	13	27	286	164	33	49	11
8	西の台	10	16	345	211	104	8	4
9	八幡	11	12	208	220	25	3	1
10	南大分	8	21	486	370	126	20	12
11	城南	8	15	281	250	65	5	3
12	荏隈	6	14	305	277	86	13	5
13	豊府	8	23	399	290	145	8	2
14	滝尾	25	26	501	464	158	42	14
15	津留	19	30	598	372	299	36	17
16	東大分	12	16	269	118	151	75	72
17	日岡	8	16	280	160	159	25	17
18	桃園	12	16	249	223	81	9	3
19	明野	17	31	834	561	442	85	64
20	鶴崎	13	21	280	224	95	12	8
21	三佐	5	8	166	160	11	2	0
22	別保	9	25	266	221	109	12	0
23	明治	17	29	269	213	111	6	2
24	松岡	18	12	210	138	102	17	11
25	高田	8	10	201	169	41	18	1
26	川添	15	11	173	178	30	1	1
27	大在	13	25	342	286	86	21	4
28	坂ノ市	19	18	447	408	116	13	8
29	小佐井	8	8	127	111	22	4	2

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
30	丹生	9	8	99	120	2	0	0
31	佐賀関	59	38	749	731	81	37	6
32	こうざき	11	6	133	208	2	5	0
33	戸次	19	18	232	186	79	9	0
34	判田	25	14	213	237	53	5	1
35	竹中	17	9	99	104	2	1	0
36	吉野	12	9	141	149	12	8	1
37	植田	25	15	355	276	129	18	6
38	宗方	13	18	490	356	149	21	13
39	横瀬	15	22	419	308	166	9	5
40	賀来	21	13	212	180	30	3	1
41	東植田	24	24	606	711	85	6	6
42	寒田	19	16	207	163	65	16	9
43	敷戸	8	14	352	199	172	12	10
44	鴛野	16	11	226	160	11	12	0
45	野津原	44	16	369	278	70	18	2
令和元年度合計		688	795	14,366	11,597	4,359	847	379
平成30年度合計		689	774	14,483	12,162	4,137	886	376

(2) 生活支援体制整備事業（大分市からの受託事業）

本事業は、高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持って在宅生活を継続していくために、高齢者の社会参加・生活支援及び介護予防サービスの充実を踏まえた、地域における助け合い活動が行われる体制を整備するものです。

この事業の実施にあたっては、大分市を第1層（市内全域）及び第2層（概ね小学校区）に区分しており、第1層における地域住民・団体等の関係者の代表者等が、助け合い活動の推進等に関する協議を行う組織として第1層協議体を設置し、第2層における地域住民・団体等の関係者が、課題解決のための活動計画を策定後、助け合い活動の推進等に関する協議及び活動を行う組織として第2層協議体を設置しています。

なお、本会は、第2層に生活支援コーディネーターとして地域担当職員を配置し、「ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業」として、校（地）区社協の地域福祉活動計画策定支援に取り組みました。本事業は、既存のふれあい活動を活かして、各校（地）区社協でふれあい対象者に実態調査

を行い、ニーズの把握や分析、対応策を協議した上で、地域の実情に沿った各校（地）区社協の地域福祉活動計画を策定することを目的としています。

ア 平成 29 年度に地域福祉活動計画を策定した校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

南大分校区社協、三佐校区社協、明治地区社協、竹中校区社協、駕野校区社協、寒田校区社協

【事業実績】

平成 29 年度に策定した校（地）区社協活動計画の推進に関する協議や取り組みを支援しました。

イ 平成 30 年度に地域福祉活動計画策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

西の台校区社協、城南校区社協、荏隈校区社協、豊府校区社協、東大分校区社協、鶴崎校区社協、小佐井校区社協、宗方校区社協

【事業実績】

平成 30 年度から引き続き計画策定を行った 5 校（地）区社協（荏隈校区、豊府校区、鶴崎校区、小佐井校区、宗方校区）に対して活動計画の策定支援に取り組み、策定に至りました。これらの 5 校区社協に加え、平成 30 年度に策定した 3 校（地）区社協（西の台校区・城南校区・東大分校区）に対して、活動計画の推進に関する協議や取り組みを支援しました。

ウ 令和元年度に地域福祉活動計画策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

判田校区社協、野津原地区社協

【事業実績】

事業項目	内容
①実態調査の実施	生活支援ニーズの把握を中心としたアンケート形式で行い、校（地）区社協内の 565 名に実施しました。
②対応策の協議 （第 2 層協議体）	校（地）区社協ごとに調査結果の集計及び分析を行い、校（地）区社協内で共有する場づくりを行いました。その中で活動計画の素案となる目標を定めるための協議を重ねました。
③活動計画策定	調査結果や協議を踏まえた目標設定が定まり、地域版地域福祉活動計画の策定を行いました。

※判田校区社協は計画を策定済み。野津原地区社協については、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、最終協議の開催を見送り、策定には至りませんでした。

2 ふれあいサロン活動

ふれあいサロンとは、地域住民が時間と場所を共有して交流する居場所です。住民の皆さんが主体となって自由な発想のもと、仲間づくり・居場所づくり・生きがいをづくりにつながる活動を行いました。

(1) 大分市地域ふれあいサロン事業（高齢者サロン）（大分市からの受託事業）

身近な場所（概ね自治会単位）で、地域に住む高齢者が集うことによる仲間づくり、地域住民のつながりづくり、介護予防を目的とした活動を支援する事業です。各サロンへの活動費の助成と運営リーダー等の育成支援を行っています。

令和元年度は、306 サロン（平成 30 年度 305 サロン）が活動しました。全てのサロンの参加登録者数は 11,746 人（平成 30 年度 11,953 人）、参加者の実績は延人数で 135,885 人（平成 30 年度 144,188 人）となっています。また、当事業に対する意見の収集及びサロン間の情報交換等を目的とした概ね校区単位でのサロン連絡会や、令和 2 年度のサロン運営についてサロン代表者等事務説明会を実施しました。

ア サロン連絡会の開催

【開催状況】 14 か所（113 サロン）

【開催時期】 6 月中旬～9 月下旬

【参加者】 校（地）区社協関係者
サロン運営スタッフなど

【内 容】 サロン事業に対する意見収集、各サロンの活動紹介と意見交換（活動上の課題や工夫等）

イ 令和元年度サロン代表者等事務説明会

会場	開催日時	開催場所	参加者数
東部	令和 2 年 2 月 4 日（火）10:00～	鶴崎市民行政センター2 階 大会議室	79 名 (55 サロン)
	令和 2 年 2 月 6 日（木）14:00～		70 名 (52 サロン)
西部	令和 2 年 2 月 7 日（金）10:00～	植田市民行政センター2 階 大会議室	71 名 (52 サロン)
	令和 2 年 2 月 12 日（水）14:00～		69 名 (45 サロン)
中央	令和 2 年 2 月 13 日（木）10:00～	J:COM ホルトホール大分 3 階 大会議室	139 名 (98 サロン)

【内容】説明：大分市地域ふれあいサロン事業について

・サロン活動の実態把握の概要

・令和2年度からの変更点

令和元年度実績報告及び令和2年度活動申請について

事務連絡：音楽指導員等派遣事業の紹介、サロン活動中の事故の報告のお願い、行事企画のための情報冊子の配布と説明

(2) ふれあい・いきいきサロン事業（子育てサロン）（自主事業）

概ね小学校区を範囲とした子育て中の親子が気軽に集うことで、子育ての悩みや思いを共有する仲間をより身近な範囲でつくる活動を支援する事業です。活動費の助成や運営リーダー等の育成支援を行っています。

令和元年度は、34サロン（平成30年度33サロン）が活動しました。全てのサロン参加登録者数は2,041人（平成30年度2,074人）、参加者の実績は延人数で16,918人（平成30年度20,837人）となっています。

なお、令和元年度のサロン運営について、運営者による活動紹介や運営者同士のグループワークを行う子育てサロン研修会や、令和2年度のサロン運営について事務説明やプログラム紹介、運営者同士で情報交換を行う子育てサロン連絡会を開催しました。

ア 令和元年度子育てサロン研修会

開催日時	開催場所	参加者数
令和元年10月23日（水）10:00～	J:COM ホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室	44名 (27サロン)

【内容】報告：平成30年度子育てサロン連絡会でのアンケート結果報告

活動発表：登録サロン活動発表

情報交換：グループワーク

イ 令和元年度子育てサロン連絡会

開催日時	開催場所	参加者数
令和2年1月31日（金）14:00～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	45名 (28サロン)

【内容】説明：令和元年度活動報告及び令和2年度活動申請について

事務連絡：サロン活動中の事故およびボランティア行事用保険の加入について

登録情報の更新について

紹介：サロンで利用できるプログラム紹介

・市社協貸し出し用具について

・音楽指導員派遣のお知らせ

・ハーモニーランドの案内について

・子育てサロン向けボランティア団体の紹介
情報交換：サロン活動に関する情報交換

3 新たな地域福祉の担い手の発掘・育成

(1) 福祉協力員（仮称）の配置・支援

概ね、自治会ごとを活動範囲とした地域における福祉活動を支援する役割を担う「福祉協力員（仮称）」の配置支援のための制度化を令和4年度から大分市と目指しています。制度化に向け、独自に、福祉委員や福祉推進員という名称で地域福祉推進活動の担い手を定めている校（地）区社協を対象として実態調査や意見交換を行うとともに、財政支援等についても検討を行いました。

(2) 地域福祉活動ボランティア支援事業

新たな人材発掘や養成のための具体的な方策を検討するため、校（地）区圏域や自治区圏域で活動している既存の登録ボランティアを対象に活動状況調査を行い、活動内容や担い手集めの現状について把握を行いました。

4 大分市ボランティアセンター事業

近年、様々な地域課題が生じ、また、大規模災害も多発する中、ボランティアの果たす役割はますます大きくなっていることから、大分市ボランティアセンターでは、ボランティア活動の啓発・教育や、活動者の支援・育成など、ボランティア活動の促進と活性化に努めました。

(1) ボランティア活動支援

「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアをお願いしたい」などの要望に対するコーディネートや、登録・活動保険をはじめボランティアに関する各種の相談、問い合わせなど、約1,800件の窓口相談、電話相談に対応しました。

ア ボランティア登録の啓発、促進

令和元年度末：9,112人（300団体）、482人（個人）、合計9,594人（平成30年度9,215人）
内 新規登録として、485人（20団体）、99人（個人）

イ ボランティア活動助成金

継続的なボランティア活動の促進のため、活動経費（通信、電話等）の一部として助成金を1団体あたり2,750円～11,000円の範囲で交付しました。

令和元年度実績：総額645,500円/111団体（平成30年度671,750円/114団体）

ウ ボランティア活動保険及び大分市市民活動等保険の加入促進

令和元年度実績：①ボランティア活動保険加入者5,083人

②大分市市民活動等保険加入者2,392人

エ 大分市ボランティア連絡協議会への支援

本会に登録するボランティアで構成するボランティア連絡協議会に運営支援を行い、自主的、創造的なボランティア活動の振興と活性化を図りました。

会 員：令和元年度末 99 団体 4,232 人、個人 7 人

補助金：200,000 円

主な活動	月日	内容	参加者
総会	5月22日(水)	H30 事業報告・決算、R1 事業計画・予算 講演：真宗大谷派浄慶寺 豊岡光闡氏	109 名
会員研修会 I	7月18日(木)	講演：大分市社協職員 保月志保 氏	84 名
会員研修会 II	11月18日(月)	由布市ボランティア連絡協議会と合同研修 講演：県ラグビー2019 推進課 池田真彦 氏	60 名
その他	赤い羽根街頭募金活動、各種大会・講座参加、他		

オ ボランティアルームの無料貸出

登録グループ等に、活動の場としてボランティアルームを無料で貸し出しました。

(2) ボランティアの育成

ア 福祉教育支援事業

小中学校の児童生徒及び保護者を対象に、福祉教育を通して、人を思いやる豊かな心や誰もが安心して暮らせる社会を創造する力を育むとともに、ボランティア活動へのきっかけづくりに繋げることを目的として実施しました。

(ア) 福祉副読本「ふくしの心」(CD-R)の作成、配布

【対象】 小学校 5、6 年生 (教師用指導書含む)

【内容】 福祉に対する関心や正しい理解、実践する態度を養うため、「明るい家庭」「お年寄りと共に」「障がいをこえて」「わたしたちにできること」「福祉ってなんだろう」について、市福祉関係課と連携して作成しました。

(イ) 福祉学習講座の開催

【対象】 小中学校

【内容】 福祉学習の手引きを配布し、手話や点字の学習、車いす・アイマスク・障がい者スポーツの体験、また、これらを通じた当事者の方との交流など、学校の希望に応じた出張講座を開催しました。

【令和元年度実績】 小学校 32 校 (2,566 人)、中学校 3 校 (322 人)

イ 点訳ボランティア養成講座

点訳技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間 45 回講座を開催しました。令和元年度受講修了した 8 人は、今後、点訳ボランティアグループ「点訳友の会」に加入してボランティア活動を始める予定です。

ウ 朗読ボランティア養成講座

朗読技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間 10 回講座を開催しました。令和元年度受講修了した 18 人は、今後、朗読ボランティアグループを結成してボランティア活動を開始する予定です。また、これまでの修了者で結成する朗読ボランティアネットワーク会議に参加して、月 1 回の情報交換と技術向上を図っていきます。

エ 施設ボランティア体験事業（夏のボランティア体験月間含む。）

ボランティア活動をしたことがない人のために、ボランティア体験、特に、福祉施設等で福祉体験をしてもらうことで、ボランティア活動へのきっかけをつくとともに、その後の継続した活動への促進を図りました。

体験事業	夏のボランティア体験月間	施設ボランティア
主催	大分県・各市町村社協	大分市社協
期間	夏休み期間	1 年間
協力施設	86	49
参加者 (人)	高校生 572	高校生 6
	大学生等 44	大学生等 5
	社会人 6	社会人 4
	<u>小中学生 19</u>	<u>小中学生 0</u>
	計 641	計 15

オ 収集活動ボランティアの支援

使用済み切手、書き損じハガキ、不要入れ歯（貴金属）等を受入れました。

(3) 福祉用具の貸出

市民や企業等から寄付及び寄贈された車いすやレクリエーション遊具等を、大分市民の個人や福祉活動を行っている団体等に貸し出しました。

ア 車いすの貸出：延べ 566 台

イ レクリエーション遊具の貸出：312 セット

5 災害時支援体制整備事業

大分市が策定した「大分市地域防災計画」において、災害発生時における本会の役割を明確にし、大分市等と連携する中、大規模災害の発生に伴い設置する「災害ボランティアセンター」を円滑に設置・運営できるよう取り組みました。

(1) 災害ボランティアセンターにかかる運営支援及び県社協・市との連携

ア 被災地の災害ボランティアセンター運営支援

大分県社協との連携のもと、下記のとおり、被災地の災害ボランティアセンター運営支援並びに職員のスキルアップを目的とした職員派遣を行いました。

派遣先	派遣状況
佐賀県多久市災害ボランティアセンター	派遣人数 4 名 (6 日間)
佐賀県武雄市災害ボランティアセンター	派遣人数 2 名 (5 日間)
茨城県大子町災害ボランティアセンター	派遣人数 1 名 (7 日間)

イ 大分市災害ボランティアセンター運営準備会の開催

大分市との連携のもと、災害ボランティアセンターの設置や運営に関して、協力機関と平時からの連携を目的として、下記のとおり大分市災害ボランティアセンター運営準備会を開催しました。

	開催日	主な内容
第 1 回	令和元年 6 月 5 日 (水)	大分市地域防災計画について
第 2 回	令和 2 年 2 月 14 日 (金)	災害ボランティアセンター設置・運営訓練について

ウ 大分市災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

大分市との連携のもと、令和 2 年 3 月 15 日 (日) に鶴崎公園グラウンドにて、大分市災害ボランティアセンター設置・運営訓練開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大予防を考慮し、中止となりました。

(2) 災害ボランティアの育成と登録の拡充

ア 第 1 回大分市災害ボランティア養成講座 (基礎講座) の開催

開催日時	開催場所	参加者数
令和元年 7 月 11 日 (木) 10 : 00 ~	J : COM ホルトホール大分 大会議室	332 名

【内 容】

テーマ 「災害」を知り、「備え」を考える！

- ・被災地の様子 (平成 30 年 7 月豪雨災害より)
- ・災害ボランティアセンターについて …… など

講師 別府市防災危機管理課

村野 淳子 氏

イ 第 2 回大分市災害ボランティア養成講座 (スキルアップ講座) の開催

令和 2 年 3 月 15 日 (日) に鶴崎公園グラウンドにて、第 2 回大分市災害ボランティア養成講座 (スキルアップ講座) の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大予防を考慮し、中止となりました。

ウ 災害ボランティアの登録拡充

災害ボランティア登録者数 365 名（令和元年度末現在）

6 啓発事業の推進

本会事業への理解と地域福祉活動について広く啓発を図るため、大分市社会福祉大会の開催や、本会の広報紙である「おおいた市社協だより」「ボランティアだより」及び「ふくしの風」の発行と配布を行いました。

(1) 第 50 回大分市社会福祉大会の開催

永年地域福祉の発展に尽力された方々等を表彰するとともに、社会福祉の更なる充実を目指すことを目的に下記のとおり開催しました。

開催日時	開催場所	参加者数
令和元年 11 月 13 日（水）13：00～	J：COM ホルトホール大分 大ホール	約 800 名

【内容】・主 題：「支え合って 共に生きる みんなが主役のまちづくり」

・表彰状贈呈：25 団体、11 個人 感謝状贈呈：8 団体、25 個人

・特別講演：演題 「自分らしく」を作るための地域力 ～私たちの共生社会へ～
講師 福祉ジャーナリスト 町永 俊雄氏

(2) 広報紙の発行

ア 「おおいた市社協だより」の発行

年 2 回（8 月、3 月）発行し、市内の全世帯をはじめ、小・中学校、市役所、福祉施設などに、各号約 21 万部を配布することにより、市社協の事業の紹介、各校(地)区社協の活動状況、ボランティア活動への参加呼びかけや活動状況などの広報を実施しました。また、点字版も作成し、関係団体に配布しました。

イ 「ボランティアだより」の発行

ボランティア情報の提供とボランティア活動のきっかけづくりの促進を図るため、年 3 回（7 月、11 月、3 月）、各号 3,000 部発行し、ボランティアセンターの事業、ボランティア活動への参加呼びかけやグループ紹介などの広報に努めました。

ウ 「ふくしの風」の発行

各校(地)区社協の先進的な活動内容を取り上げた情報紙「ふくしの風」を作成し、校(地)区社協会長、事務局長及び地域福祉推進委員と、全ての自治会長、民生委員に配布しました。

生活支援課

1 生活困窮者自立相談支援事業（大分市からの受託事業）

平成 27 年 4 月 1 日に施行された生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を、大分市から委託を受けて大分市自立生活支援センターにて実施しました。

平成 30 年度の法改正に伴い新たに作成したパンフレットを利用し、市報や本会ホームページと併せ広く市民へ制度の周知を行いました。

なお、相談者の相談内容は経済的困窮のみならず、失業やひきこもり、病気、住まいに関する事等、多岐にわたっており、週 1 回担当職員等でケースの検討・情報共有を行い、アセスメントの上、状況に応じてプラン（自立支援計画）を作成し、月 1 回関係機関との支援調整会議に諮るなど継続的な自立に向けた支援を行いました。特に令和 2 年 3 月は、新型コロナウイルス感染症による影響を受けて、新規相談受付件数が前月までの平均に比べ約 4 倍となりました。

また就労支援に関し、先進地である岡山県倉敷市及び広島県福山市への視察や、当市における就労支援のあり方を検討するため、委託元の大分市、就労準備支援機関との情報交換や連携体制の確立を目的とした生活困窮者就労支援ネットワーク会議を開催したほか、大分市と協働して民間事業者に訪問して就労訓練事業（就業を継続して行うことが困難な生活困窮者に対し、就労の機会を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を供与する事業）についての周知・啓発を行い、認定を促しました。

（令和元年度新規認定 1 事業者 1 事業所）

大分市自立生活支援センター相談対応実績

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R1 合計	H30 合計
新規相談 受付件数	72	83	96	106	75	75	102	65	61	82	78	339	1,234	956
支援決定・ 確認件数 (再プランを含む)	10	16	12	21	14	13	8	22	14	13	7	21	171	205

2 生活福祉資金貸付事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。特に令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症による影響を受けて、相談受付実績が前月までの平均に比べ約3倍となりました。

令和元年度 生活福祉資金貸付事業相談受付実績 (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	141	146	142	175	135	149	145	151	151	169	197	458	2,159
30年度	139	164	169	163	203	181	153	146	129	121	196	236	2,000

(1) 福祉資金（福祉費、緊急小口資金含む。）

低所得世帯の自立更正を図るための生活資金の貸付

借入申込 292件

貸付決定 292件 39,162千円

緊急小口資金（特例）

新型コロナウイルスの影響による休業等により収入の減少した世帯のための貸付

貸付申込 100件

貸付決定 100件 197,100千円 (3/18～3/31分)

(2) 生活復興支援資金（一時生活支援費、生活再建費、住宅補修費）

東日本大震災により被災した低所得世帯（被災したことにより低所得世帯となった場合も含む。）であって、日常生活の維持が困難となっている場合に必要な費用の貸付

借入申込 0件

貸付決定 0件

(3) 総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）

生計中心者の離職によって、生計の維持が困難となった世帯の生活再建までの間に必要な生活費用、敷金や礼金等住宅の賃貸借契約を結ぶために必要な費用、生活の再建に一時的に必要で日常生活費により賄うことが困難な費用の貸付

借入申込 5件

貸付決定 5件 2,152千円

(4) 教育支援資金（教育支援費、就学支度費）

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するのに必要な入学支度金や授業料の貸付（* 他の奨学金制度が決定するまでのつなぎとして対応）

借入申込 65 件
 貸付決定 65 件 46,468 千円

(5) 不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む。）

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯の自立支援を目的とし、当該不動産を担保とした生活資金の貸付

借入申込 2 件
 貸付決定 2 件 14,939 千円

(6) 臨時特例つなぎ資金

離職者を支援する公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対する当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の間の生活費の貸付

借入申込 1 件
 貸付決定 1 件 32 千円

3 日常生活自立支援事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力の十分でない方々が、地域で安心した生活が送れるよう、主に福祉サービス利用援助、日常生活に必要な手続の援助、日常的なお金の出し入れの援助、大切な書類等のお預かりについて援助しました。

令和元年度 日常生活自立支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R1	H30
相談件数	23	21	10	12	6	18	16	10	12	17	18	14	177	149
契約件数	2	2	4	3	3	3	2	4	1	5	4	3	36	34
解約件数	4	2	4	2	0	3	2	7	6	6	2	1	39	33

(令和元年度末の契約件数 175 件)

(平成 30 年度末の契約件数 178 件)

4 やすらぎ生活支援事業（自主事業）

近くに頼れる身寄りのない方が、地域で安心した生活が送れるよう、入院時、施設入所時、物忘れが出た時などに必要な支援について援助を行いました。特に、2名の契約者については、急な入院により身の回り品を自宅から入院先に届ける支援を行いました。

また、契約時には任意後見制度も併せて契約することとしており、判断能力が低下しても支援が途切れず受けることができます。

令和元年度 やすらぎ生活支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R1	H30
相談件数	6	3	5	5	2	4	4	6	3	0	3	7	48	57
契約件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4
解約件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(令和元年度末の契約件数 18件)

(平成30年度末の契約件数 17件)

5 大分市成年後見センター事業（大分市からの受託事業）

平成30年4月に大分市から委託を受けて、大分市成年後見センターを本会事務局内に設置し、同年10月にJ:COMホルトホール大分3階に移転し本格稼働いたしました。

本センターでは、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により判断能力が十分でない方々が安心・安全な生活を送ることができるよう、成年後見制度に関する相談対応、成年後見制度普及・啓発活動の実施、市民後見人養成講座の開催、及びこれまでに市民後見人養成講座を受講した方に対するフォローアップ研修を実施しました。

また、本会を成年後見人等（保佐人、補助人を含む。）候補者とする案件において受任の適否等を審査する大分市成年後見センター運営委員会を年5回開催し、18件中17件（内1件は本人死亡のため申立取下げ）について本会が受任することが適当であるとの判断を受けました。この結果、本年度12件の新規受任が確定し、年度末の受任件数は12件となりました。

令和元年度 相談対応実績 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R1	H30
新規相談 受付件数	10	26	27	24	13	19	10	23	20	15	15	13	215	103
継続相談 受付件数	11	8	12	19	11	11	12	16	12	15	8	14	149	63
合計	21	34	39	43	24	30	22	39	32	30	23	27	364	166

令和元年度 市民後見人養成講座

(単位：人)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	延人数
参加人数 (補講者含む)	25	23	21	20	21	18	21	21	170

令和元年度 市民後見人養成講座フォローアップ研修

過去に市民後見人養成講座を受講し、今年度のフォローアップ研修を希望した 22 名に対し、医師の山内勇人氏による「認知症高齢者の理解とその対応」と題した研修を実施しました。

令和元年度 成年後見制度普及啓発講演会

11月29日(金) J:COM ホルトホール大分 3階大会議室にて渡辺哲雄氏を講師に招き、「認知症になった波平」と題した講演会を実施しました。当日は 200 名の市民の参加がありました。

6 音楽指導員派遣事業（自主事業）

地域や施設等に音楽療法の手法を学んだ音楽指導員等を派遣し、社会参加の場の提供に努めながら、生活の質の向上や心身の機能の維持改善を図ることを目的に行いました。

令和元年度 音楽指導員派遣事業活動実績 (活動回数 合計 1,039 回) (単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R1	H30
施設・病院等	22	23	24	24	22	24	24	24	23	21	21	6	258	265
地域活動・行事	14	56	58	56	50	55	25	61	59	56	57	2	549	564
高齢者サロン	7	12	31	35	25	35	22	20	10	13	15	1	226	233
子育てサロン	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	6	11
月別合計	43	92	114	116	97	114	72	106	93	90	93	9	1,039	1,073

7 障がい者相談支援事業（大分市からの受託事業）

在宅で生活している障がい者やその家族が、住み慣れた地域の中で、自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、地域の総合相談窓口として、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための広範囲できめ細かな支援や情報提供等に努めました。

特に、平成 30 年度から開始した「大分市地域生活支援拠点等整備推進事業」において障害の特性に起因して生じた緊急事態等に必要な支援を行い、相談件数 20 件（平成 30 年度 8 件）、うち緊急時支援 5 件（平成 30 年度 3 件）に対応しました。

なお、障がい者相談支援事業の受託に加えて、指定特定相談支援事業者としてサービス等利用計画作成にも引き続き取り組みました。

(1) 相談支援事業 (受託)

(単位：件)

活 動 項 目		早 朝 ～8:30	午 前 8:30～	午 後 12:00～	夜 間 17:15～	元年度 合 計	30年度 合 計
会 議	自立支援協議会	0	4	0	0	4	3
	個別調整会議	0	3	5	0	8	30
	その他の会議	0	1	2	2	5	3
訪問相談	単 独	0	63	104	1	168	249
	合 同	0	27	51	0	78	124
来所相談	単 独	1	15	22	0	38	86
	合 同	0	0	5	0	5	11
電話相談	利 用 者	5	123	167	32	327	356
	行政機関	0	15	25	2	42	44
	関係機関	2	110	224	26	362	474
メール 相談	利 用 者	1	7	12	2	22	25
	行政機関	0	1	2	0	3	0
	関係機関	0	2	2	1	5	0
連絡調整	利 用 者	0	47	137	15	199	148
	行政機関	0	49	109	1	159	222
	関係機関	0	147	383	37	567	623
資料等の 作成	相談記録	8	259	520	63	850	1,147
	調整会議等資料作成	0	1	2	0	3	4
	そ の 他	0	1	2	1	4	0
合 計		17	875	1,774	183	2,849	3,549

(2) サービス等利用計画

(単位：件)

支援内容	令和元年度	平成30年度
計画作成	142	180
モニタリング	328	222
年間合計	470	402

8 包括的支援・介護予防事業（大分市からの受託事業）

地域包括支援センター事業

（城東地域包括支援センター、佐賀関・神崎地域包括支援センター）

地域の高齢者が住み慣れた地域で心身ともに健康で尊厳ある生活を継続していけるよう、介護予防マネジメント、総合的な相談と支援、権利擁護に関する事業などを地域において一体的に実施しました。また、地域の関係機関のネットワークの構築の強化に努めました。

（単位：件、回）

業務内容・相談対応件数		城東		佐賀関・神崎	
総合 相談 支援	介護・高齢者サービス	1,512	2,204	1,214	1,893
	その他のサービス	49		22	
	介護予防	16		70	
	生活・健康問題	298		91	
	入退院(所)時の調整	156		158	
	困難事例	37		171	
	苦情	10		11	
	実態把握・見守り	118		51	
	照会・連携	8		105	
権利 擁護	高齢者虐待	10	152	32	97
	認知症	79		14	
	成年後見	30		0	
	消費者被害	0		2	
	その他	33		49	
包括的・継続的 ケアマネジメント 支援業務	自立支援型ケアプラン相談会	3	42	2	13
	個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	0		1	
	個別事例に対する地域ケア会議 の開催	※ケース会議 0		2	
	ケアマネジメントの質の向 上のための研修	※介護支援専門 員研修 2		5	
	ケアプラン作成助言等を通じた介護支援専門 員のケアマネジメントの助言	34		1	
	居宅介護支援事業者・サービス事業所からの相 談	3		2	

業務内容・相談対応件数			城東		佐賀関・神崎	
介護予防ケアマネジメント業務	事業対象者	電話相談	28	80	42	211
		来所相談	5		4	
		訪問相談	47		165	
	介護予防給付	要支援（電話・来所）	1,172	3,531	1,144	3,651
		要支援（訪問）	1,598		1,783	
		サービス担当者会議	282		340	
		介護保険関係申請代行	479		384	
	令和元年度 合計			6,009		5,865
平成30年度 合計			5,510		5770	

(単位：件、回)

介護予防給付請求等件数	令和元年度		平成30年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
介護予防給付請求件数	3,594	3,037	3,599	2,952
介護予防教室の開催	7	4	7	4

(単位：回)

研 修 会	令和元年度		平成30年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
包括センター主催の研修会(ケアマネの質の向上) 開催	2	5	2	3
サロン・老人会・会議への参加	125	141	151	139

(単位：件)

相談・業務内容		令和元年度		平成30年度	
		城東		城東	
認知症施策総合推進事業	地域におけるネットワークの構築関係	440	677	526	799
	認知症が疑われる方に関する支援関係	87		92	
	大分県認知症疾患医療センター・サポート医・かかりつけ医との連携関係	21		31	
	確定診断を受けた方に関する支援関係	5		9	
	若年性認知症関係	1		1	
	就労支援関係	0		0	
	会議・研修会の開催	61		59	
	会議・研修会への参加	62		81	

在宅福祉サービス課

在宅福祉サービス課は、介護保険事業をはじめとする各種在宅福祉サービスを高齢者の方や障がい者の方に対し提供しました。

また、内部研修会の開催や外部研修等への積極的な参加により、職員の資質向上を図りました。

1 介護保険事業

(1) 訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市ホームヘルプステーションさざんか）

ホームヘルパー49名を配し、要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、自宅へホームヘルパーを派遣し生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

令和元年度要介護度別延利用者数【訪問介護】

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	元年度	30年度
事業対象者 (総合事業)	34	32	36	39	35	32	27	31	26	37	25	24	378	339
要支援1	267	260	247	259	244	235	255	234	240	226	222	244	2,933	3,348
要支援2	338	349	306	340	315	320	339	326	327	304	307	318	3,889	4,413
要介護1	489	544	521	548	498	489	518	475	475	388	450	457	5,852	5,317
要介護2	275	259	236	277	249	272	305	267	261	275	281	294	3,251	3,842
要介護3	124	135	166	188	164	135	153	139	158	145	123	88	1,718	1,994
要介護4	32	59	61	62	61	78	61	54	55	51	46	50	670	1,276
要介護5	80	52	51	78	48	47	52	46	52	51	44	42	643	1,381
合計	1,639	1,690	1,624	1,791	1,614	1,608	1,710	1,572	1,594	1,477	1,498	1,517	19,334	21,910

※「事業対象者」・・・平成29年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(2) 通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市老人デイサービスセンターさざんか）

要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、在宅生活が継続できるよう、残存機能の維持・向上を目的とした体操や個別動作訓練の取組や認知症ケアに対応した個別支援を実施することで、利用者一人ひとりの心身の安定を図りました。

また、在宅介護を実施している家族の方からの介護相談に対し助言を行うことで、在宅生活が安心して過ごせるよう本人と家族に対し継続的なサービスを提供しました。

令和元年度要介護度別延利用者数【通所介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	元年度	30年度
事業対象者 (総合事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	18	17	14	18	14	17	23	22	27	24	25	18	237	336
要支援2	33	34	50	52	42	38	46	36	32	33	51	54	501	368
要介護1	157	165	174	206	190	189	220	205	182	165	189	182	2,224	1,520
要介護2	73	61	62	79	66	66	87	78	65	54	68	62	821	1,232
要介護3	47	50	47	62	59	60	70	63	57	44	69	88	716	754
要介護4	33	44	52	58	44	42	61	60	43	63	63	47	610	537
要介護5	66	59	60	67	63	74	70	81	79	83	70	61	833	732
合計	427	430	459	542	478	486	577	545	485	466	535	512	5,942	5,479

※「事業対象者」：平成29年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業（大分市介護保険サービスセンターさざんか）

要介護状態にある高齢者に対し、介護サービス計画の作成や連絡調整、適切な介護サービスが利用できるように支援しました。

また、地域包括支援センターからの委託を受け、介護予防が必要な高齢者に対して自立に向けた予防プランの作成を行いました。

令和元年度プラン作成数【居宅介護支援】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	元年度	30年度
ケアプラン	315	317	318	324	315	313	307	301	309	296	307	305	3,727	3,528
介護予防プラン	28	27	27	30	29	32	28	32	28	32	34	31	358	237

2 障がい福祉サービス事業等

(1) 障がい福祉サービス事業（大分市障害者等ホームヘルパーステーションさざんか）

身体、精神及び知的障がい者、障がい児等が居宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣して、家事や身体介護等の必要な支援を行いました。

令和元年度障がい別延利用者数【障がい福祉サービス事業】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	元年度	30年度
身体障がい者	515	544	485	505	490	470	479	528	506	486	483	497	5,988	6,706
知的障がい者	114	130	115	111	90	89	110	101	96	86	78	81	1,201	1,486
児 童	22	29	22	29	27	25	30	28	23	20	17	21	293	219
精神障がい者	68	79	71	71	70	73	78	75	82	77	86	93	923	699
合 計	719	782	693	716	677	657	697	732	707	669	664	692	8,405	9,110

(2) 特定相談支援事業（相談支援事業所さざんか駅南）

障がい者施策の充実及び障がい者の意思、人格を尊重した生活の質の向上に資する適切なサービスを、行政機関や障害福祉サービス事業所等と連携し、広域的かつ一体的なサービスとして提供しました。

令和元年度サービス等利用計画作成数（単位：件）

支援内容	元年度	30年度
計画作成	128	147
モニタリング	316	369
年間合計	444	516

3 地域支援（介護予防）事業及び生活支援事業（大分市からの受託事業）

(1) 生活支援ホームヘルプサービス事業

介護保険対象外のひとり暮らし高齢者等に対し、生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

- ・ 延べ利用者数 1,026名（前年度延べ利用者数1,408名）

(2) 生きがい対応デイサービス事業

日常生活は自立しているが、高齢により身体的に虚弱で家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、入浴、機能訓練などのサービスを提供するものです。

- ・ 延べ利用者数 0名（前年度延べ利用者数0名）

(3) 地域交流事業実施状況

施設職員の介護力向上を図るため、大分県社会福祉協議会等が実施する研修会に、職員を講師として派遣しました。

また、介護福祉士等の養成校からの実習生等を積極的に受け入れ、将来の福祉関係従事者の育成にも取り組みました。

【講師派遣】

派遣回数	派遣職員数	講師派遣研修内容	派遣先
1回	1名	介護技術教室	大分県社会福祉介護研修センター

【実習生等受入】

受入期間	受入人数	依頼元
5日間	1名	大分大学（教員養成課程における介護等体験）
5日間	2名	芸術文化短期大学（教員養成課程における介護等体験）
5日間	1名	別府大学（教員養成課程における介護等体験）
7日間	2名	大分南高等学校（介護実習）
2日間	2名	三幸福祉カレッジ大分校（介護実習）
3日間	3名	大原学園（介護職場体験）
1日間	1名	大原学園（福祉職場体験）
3日間	2名	碩田学園（職場体験）

<事業報告書の附属明細書について>

上記の事業報告に関して、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定されている附属明細書については、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。